

電気通信大学  
平成30年11月9日

## 電気通信大学における免震・制振用オイルダンパーの使用状況について(第2報)

平成30年10月26日付で発表いたしました「電気通信大学における免震・制振用オイルダンパーの使用状況について」において、株式会社川金コアテック(以下、メーカー)からの報告により、不適合ダンパーがあることが判明しました。

メーカーが制振用オイルダンパーを設置した3棟の建物のうち、検査データを書き換えた不適合ダンパーが設置されている建物は以下の2棟です。

なお、建物の安全性については、建物に重大な影響が生じるおそれはないと考えられることを国土交通省に確認しております。

団地名	建物名	ダンパー数	不適合ダンパーの有無	不適合ダンパー数
調布	東2号館	28本	有	13本
調布	西2号館	44本	有	18本
調布	西4号館	16本	無	—

今後メーカーは責任をもって、第三者機関による対象建物の耐震性の検証を鋭意進め、安全性の確認を実施します。

引き続き、本学はメーカーに対して、対象建物の安全性の確認について迅速に対応するよう強く要請していくとともに、メーカーからの検証結果が報告され次第、その内容を公表する予定です。

本件に関する問い合わせ先  
電気通信大学総務部施設課  
Tel : 042-443-5053

川中文治 電気通信大学理事(総務・財務担当)コメント

本学の建物に設置された、光陽精機(株)が製造し(株)川金コアテックが出荷した制振ダンパーの一部に、検査データを改ざんした製品が含まれていたことは、建物利用者の安全に関わる重大な事項であり、極めて遺憾です。

本学としては、光陽精機(株)と(株)川金コアテックに対して、責任をもって、直ちに本学対象建物の安全性を確認するよう繰り返し強く要請しているところであり、今後とも学内施設の安全性確保に万全を期してまいります。